

「フードドライブ」活動で、128 kgの食品を寄付しました

かながわ信用金庫（理事長：平松 廣司、本店：横須賀市）は、SDGsアクションとして「フードドライブ」を実施、集まった食品を地域のフードバンクへ寄付しました。

■実施内容

食品ロス削減月間（10月）に合わせ、10月18日（月）～22日（金）の期間に当金庫の役職員とその家族を対象にフードドライブ活動を実施。525品、約128kgの食品を、各地域でフードバンク活動を行っている団体に寄付させていただきました。

店舗	フードバンク名	品/kg
横須賀・三浦地区 (21店舗および本部)	NPO法人神奈川フードバンクプラス	299品/69kg
横浜北部地区(7店舗)	NPO法人フードバンク横浜	52品/21kg
横浜南部地区(9店舗)	公益社団法人フードバンクかながわ	106品/24kg
藤沢・綾瀬地区(13店舗)	フードバンクふじさわ	68品/14kg

■フードドライブについて

フードドライブとは、家庭で使いきれない食品等を提供し、地域のフードバンク等を通じて、支援を必要とする福祉団体、施設、子ども食堂、ひとり親家庭等へお届けする取り組みです。

フードドライブ活動は、地域の皆さまに喜んでいただくと同時に、食品ロスの削減、おいしく食べるという食品の本来の目的での活用、食べ物の大切さの再認識とこれらが一人ひとりの身近な問題だとの気づきにもなります。当金庫では「かなしんSDGs宣言」を行い、様々な取り組みを進めていますが、まずは職員とその家族が第一歩を踏み出すことが、取り組みを広げるきっかけになると考え、今回この活動を行いました。

当金庫は、今後も、社会的課題の解決と地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

以上

(参考)



横須賀三浦店舗で集まった食品の一部



NPO法人フードバンク横浜へのお届け